

2面	テレビグラフィック
3面	エンタメ
4面	釣り
5面	テレビ番組
6面	商況、市況
7面	コラム、情報

発行所 西日本新聞社
〒810-8721 福岡県中津区天神1丁目4番1号
092 (711) 5555(代)

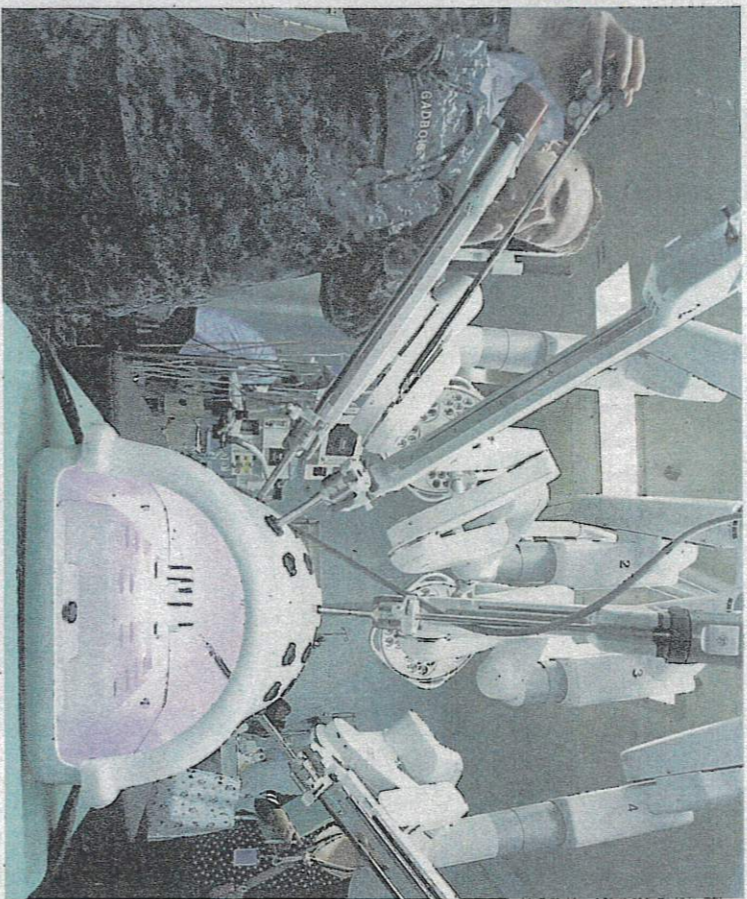
お客さまセンター
平日10～19時
土曜10～14時(日・祝日休み)
購読・配達のご案内(7～20時)
0120-44-0120

西日本新聞

夕刊

2018年(平成30年) 7月17日(火曜日)

米海軍の病院船「ヤーシー」に搭載された手術支援ロボット

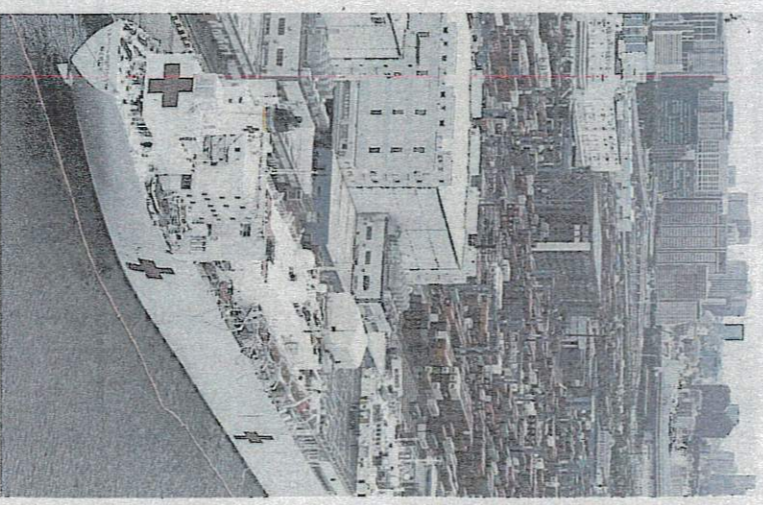


「ヤーシー」の概要

- 全長272メートル、幅32メートル
- 1986年から海軍所屬。母港は米サンディエゴ
- 有事には1000人以上の医療軍人が乗船
- 病床は集中治療室(ICU)を含め計1000床
- 手術室は12室。最新鋭の手術支援ロボットも
- 甲板はヘリコプター2機が離着陸可能

災害医療病院船に期待

米海軍「ヤーシー」 東京に初寄港



東京港に停泊する米海軍の病院船「ヤーシー」＝6月、東京都大田区

「3・11」機に日本で導入求める声

維持費膨大、平時の活用課題

病院船を示す赤十字が世界最大級
の白い船体に描かれていた。フロア
には計千床に上るといふベッドが
整然と並び、12の手術室があった。
6月16日、東京港で停泊中に公開さ
れた「ヤーシー」。一般の病院と変わら
ない光景に、多くの人が船内にい
ることを忘れていたかのようだった。
機能が多岐にわたったのがきっかけ。
大規模災害時に医療提供するため、
政府は既存の船舶を改修して病院
トが搭載された。「小さい傷口でも
精密な手術が可能だ」。米軍の医師
が慣れた手つきで「ヤーシー」を動か
し、維持・運用費が年10億円
以上とされる高額の医療機器を備え
た。陸上の病院と同じように必要な
医療は何でも提供できる」と病院長
のジョン・ロトック大佐。30年以
上の運用実績があり、心臓手術の一
部と臓器移植を除くあらゆる手術が
できるという。
1990年代には湾岸戦争で多国
籍軍をサポートし、約60人の患
者を受け入れて約30件の手術を
実施。2004年のインドネシア・
スマトラ沖地震では10万人以上を治
療し、病院の復旧にも尽力した。
インド大
戦や災害のない時は、インド大
洋地域などを巡回し、医療体制の
整備していない国々で手術や治療に当
たると。人道支援活動を指揮したラ
ッド・アレッツ大佐は「平時の訓練
と訴えた。



船内にはベッドが整然と並び